

アウトリーチ

毎年7月になると韓国からクリスチャン大学生が10数名夏休みを利用してアウトリーチで教会に来ます。言葉はわからないのですが、孫が帰って来るみたいで楽しみにしていました。しかし、今年はコロナによって中止になりました。私たちの国と韓国は近年良好な関係とはいえません。韓国の若者に「教会を日本の故郷と思って泊まってもらいたい。」と願っています。それとともに、70歳の手習いで聖書をハングル、中国語、英語、聖書の原語ヘブル語、ギリシャで書いています。なぜかと言うと、教会に来られた国のことばぐらいは読めないと失礼にあたると思ったからです。私が生きているうちに、韓国の学生や諸外国の若者たちが「日本の故郷である教会に再び来てほしい」と願っています。世界が狭くなっていたのに、コロナによって鎖国時代に逆戻りになったことが悲しいです。